

事業番号	242
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	《道路側溝補修事業》						担当部	都市建設部		
	会計区分	一般会計			事業類型	施設整備系		担当課	道路課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	維持係		
	総合計画 分野別計画	主目的	6 都市基盤		23 道路		1 円滑に移動できる道路を整備します				
		副目的									
	予算区分	款	8	項	2	目	2	大	3	中	
	根拠法令・個別計画	道路法									
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	側溝等の老朽化による破損や排水不良を補修・再整備し、安全な道路環境を持続させる。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の機能を保全し交通の安全を確保するため、側溝等の補修・再整備を測量設計委託、請負工事により実施した。 ・職員は、委託、工事の設計積算及び施工管理を行う。 <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>【委託業務内容】（委託料: 41, 675千円） 測量設計委託 44路線 L= 4, 800m 【工事内容】（工事請負費: 275, 865千円） 側溝整備工事等 61路線 L=3, 930m</p> <p>◆26年度直接経費の内訳</p> <p>【委託業務内容】（委託料: 38, 560千円） 測量設計委託 24路線 L= 3, 570m 道路のり面工・土工構造物現況調査業務委託 N=3箇所 （委託料: 3, 300千円）（前年度繰越し） 【工事内容】（工事請負費: 258, 600千円） 側溝整備工事等 24路線 L=3, 750m</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	286,281	238,114	317,540	300,460	
		正職員	従事者数	人	0.96	1.07	0.99	0.73
			人件費	千円	5,049	5,628	5,207	3,839
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.10
			人件費	千円	0	0	0	106
	費用合計		千円	291,330	243,742	322,747	304,405	
対前年比		%		83.6	132.4	94.3		
財源	一般財源	千円	276,894	225,742	318,247	298,805		
	国・県支出金	千円	14,436	18,000	4,500	5,600		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	側溝補修延長	m	目標	4,911	3,605	3,937	3,750
			実績	4,437	2,959	3,930	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
側溝補修延長	m	目標	4,911	3,605	3,937	3,750	
		実績	4,437	2,959	3,930		
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果		事業の達成状況	
	事業実施における課題		道路側溝の整備と連動して、未登記処理を進めることで、道水路敷地の適正な管理を進める必要がある。	
	事業を縮小・廃止したときの影響		道路側溝の整備は、安全で快適な道路環境を維持する上で不可欠であるため、廃止を行えば道路環境の悪化につながることを考える。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	今までは側溝補修事業を当該年度において、設計委託及び工事を実施していたので、年度末に工事が集中していた。よって、平成25年度から設計委託を前年度に実施することで、平成26年度からはバランスの良い工事発注を行う予定である。	
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)
	判定理由	今後も継続して、道路の安全で快適な環境を維持していく必要があるため維持とする。		
	27年度以降の改善案	市民ニーズを十分に把握し、地元区長と調整及び事業を精査しながら事業を実施していく。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。